

## 6/20～7/1 初の「東北キャラバン」開催！ PR 犬と一緒に東北 6 県での啓発活動を実施

(社福) 日本介助犬協会では、6 月 20 日～7 月 1 日の約 2 週間をかけて介助犬の頭数が少ない東北地方での啓発活動「東北キャラバン」を実施いたします。



介助犬は手足が不自由な方の手助けをする犬で全国でも実働数が **57 頭**(2021 年 10 月現在)と少なく、認知度が低い現状があります。その要因の一つとして介助犬の存在や対象などが正しく知られていないことがあげられます。現在介助犬の頭数が多い地域は**東京(9 頭)**、**神奈川(6 頭)**、**大阪(8 頭)**と情報が集まりやすい都市部であり、情報が少ない地方部はまだ介助犬が1頭もいない地域が多くなっています。

日本全体の中でも東北地方は頭数が少なく(**青森0頭、岩手3頭、宮城1頭、秋田1頭、山形0頭、福島0頭**)、その状況を打開すべく今回東北全体を巻き込んで啓発活動を行うことに致しました。

協会所属の介助犬ペアがいる宮城県をスタートとし、宮城県・岩手県・青森県・秋田県・山形県・福島県の順に協会スタッフと介助犬 PR 犬が車で介助犬啓発活動をしながら 1 周回り、各県の県庁や市役所の訪問、企業の訪問(宮城)、ペット総合施設でのデモンストレーション(秋田)、巨人の地方試合でのブース出展(山形)、小学校での講演会(福島)、医師でもある専務理事高柳の講演会(福島)、一般の方にも存在を目に触れてもらうため街中での練り歩き等、さまざまな形での啓発活動を実施予定。介助犬を広める一助として、ぜひメディアにも取り上げて頂きたい。



### ●問い合わせ先

日本介助犬協会 管理部広報 G 後藤  
080-4229-3354

▷ (社福) 日本介助犬協会 HP

